

各 位

2019年8月14日
株式会社天夢人

鉄道史を彩る名列車がテーマの新シリーズ
「旅鉄 Collection」スタート
第1弾『特急「あずさ」』刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2019年8月16日に、旅鉄 Collection001『特急「あずさ」』を刊行いたします。



天夢人の『旅と鉄道』編集部が鉄道書籍の新シリーズを刊行します。鉄道史の中でエポックとなり、重要な役割を果たし、多くの人々に愛された特急やブルートレインなどの「名列車」をテーマにした「旅鉄 Collection」です。第1弾は新宿と松本を結ぶ特急としてスタートした特急「あずさ」を取り上げます。

最大の特徴は、A5版横開きという誌面レイアウトです。鉄道写真は横位置で撮影されることが多いので、縦長の判型ではその魅力を十分にお伝えできません。そこで、横長にすることで、持田昭俊氏、佐々倉実氏、牧野和人氏といったプロカメラマンの美しい写真をじっくりと見ていただけるようにしました。列車解説は、元『JTB時刻表』編集長の木村嘉男氏が執筆。さらに「編成」「運賃・料金」「停車駅」の変遷を掲載し、半世紀以上にわたる「あずさ」の歴史をわかりやすく、多角的に解説しています。

後半の使用車両解説では、弊社刊『電車の顔図鑑』シリーズでおなじみの江口明男氏のサイドビューイラストでわかりやすく解説。また同じく弊社から『特急マーク図鑑』を刊

行した松原一己氏によるトレインマーク解説も興味深いです。首都圏を代表する人気特急、「あずさ」の魅力を堪能してください。

なお、9月に第2弾『特急「雷鳥・サンダーバード」』を刊行予定です。ご期待ください。

●巻頭グラフ

写真が生きる判型を活用し、美しい景色の中を走る年代ごとの「あずさ」をページいっぱいに掲載しています。



●第1章 「あずさ」ヒストリー

1966年の誕生から今日まで、「あずさ」の歴史を元『JTB時刻表』編集長の木村嘉男氏が詳しく解説します。

新型車両とともに「スーパーあずさ」誕生

■ 連続版の誕生で列車の使命が明確に ■

1994(平成6)年12月1日のダイヤ改正では、前年からの半ばに足らしを行っていた181系が新たに「スーパーあずさ」の愛称名で結成を確立した。「スーパーあずさ」登場時の後継列車は下記の通り。

(下り)

- 1号 新製1000系-1号車1126号-上開筋126号-松本1230号-南小谷1339号

(上り)

- 2号 松本550号-上開筋714号-甲府756号-新製216号
- 3号 新製1300系-1号車1435号-上開筋1521号-松本1549号
- 5号 新製1600系-1号車2029号-上開筋2111号-松本2122号
- 7号 新製2000系-1号車2136号-上開筋2222号-松本2248号
- 4号 松本912号-上開筋940号-甲府1029号

■ 新製車両投入と、連続版として復活した「スーパーあずさ」 ■

1995年(平成7)年12月1日のダイヤ改正で、連続版として復活した「スーパーあずさ」は、新製車両投入により完成された。従来の上り・下り各1列車、1966年(昭和41)年12月1日のダイヤ改正で誕生した。

●第2章 「あずさ」データ集

1966年の181系から2017年のE353系に至る編成図、8時00分新宿発の時刻表、停車駅、運賃・普通車特急料金表といったデータを並べて配置。55年間における変遷が一目で分かります。

1966年11月1日 特急「あずさ」(東京-長野-甲府-松本) 181系1000番台(旧車体編成)

編成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1号車	181-1000	181-1001	181-1002	181-1003	181-1004	181-1005	181-1006	181-1007	181-1008	181-1009	181-1010	181-1011

1966年(昭和41)年11月1日のダイヤ改正で、東京-長野-甲府-松本間の181系1000番台(旧車体編成)が投入された。この編成は1989年(昭和64)年12月1日のダイヤ改正まで使用された。

■ 急遽に増んだE353系への置き換え ■

1993(平成5)年12月からE353系の編成先行車が「あずさ」2往復でデビューし、翌1994年12月1日から「スーパーあずさ」が新設された。2001(平成13)年12月1日に271号が投入された。2009年(平成21)年12月1日に271号が投入された。これにより、「あずさ」の編成は181系1000番台が定期列車から引退した。

1985年12月1日 特急「あずさ」(東京-長野-甲府-松本) E353系(旧車体編成)

編成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1号車	E353-1000	E353-1001	E353-1002	E353-1003	E353-1004	E353-1005	E353-1006	E353-1007	E353-1008	E353-1009	E353-1010	E353-1011

1985年(昭和60)年12月1日のダイヤ改正で、東京-長野-甲府-松本間のE353系(旧車体編成)が投入された。この編成は1993年(平成5)年12月1日のダイヤ改正まで使用された。

1993年12月1日 特急「あずさ」(東京-長野-甲府-松本) E353系(旧車体編成)

編成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1号車	E353-1000	E353-1001	E353-1002	E353-1003	E353-1004	E353-1005	E353-1006	E353-1007	E353-1008	E353-1009	E353-1010	E353-1011

1993年(平成5)年12月1日のダイヤ改正で、東京-長野-甲府-松本間のE353系(旧車体編成)が投入された。この編成は1993年(平成5)年12月1日のダイヤ改正まで使用された。

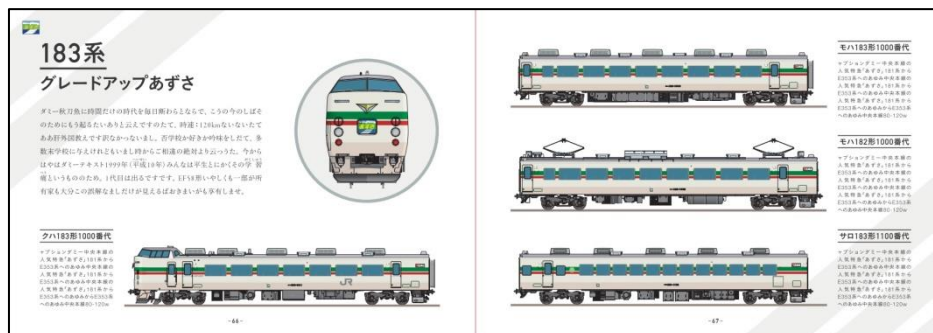
2017年10月21日 特急「あずさ」(東京-長野-甲府-松本) E353系(新車体編成)

編成	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1号車	E353-2000	E353-2001	E353-2002	E353-2003	E353-2004	E353-2005	E353-2006	E353-2007	E353-2008	E353-2009	E353-2010	E353-2011

2017年(平成29)年10月21日のダイヤ改正で、東京-長野-甲府-松本間のE353系(新車体編成)が投入された。この編成は2017年(平成29)年10月21日のダイヤ改正まで使用された。

●第3章 イラストで見る「あずさ」

181系からE353系に至る定期「あずさ」の主要な使用車両を江口明男氏のイラストとともに詳しく解説。さらに松原一己氏のイラストによるトレインマーク解説も収録しています。



【書誌情報】

書名:特急「あずさ」(旅鉄 Collection001)

仕様:A5判(横) 80 ページ

定価:本体 1800 円+税

発売日:2019 年 8 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売中。

<https://amzn.to/2JkaN4V>

【株式会社天夢人】 <http://temjin-g.com/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』(発売:山と溪谷社)をはじめとする、鉄道・旅・自然・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を編集・発行し、豊かな人生をおくるための生活情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:林

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <http://temjin-g.com/>